様式第１号（第５条関係）

須恵町特産品開発改良支援補助金交付申請書

　　年　　　月　　　日

須恵町長　平松　秀一　様

住　　所

申請者　事業者名

代表者名

連 絡 先 TEL：

　　　　 MAIL：

須恵町特産品開発改良支援補助金（以下「補助金」という。）の交付を希望しますので、以下のとおり申請します。

* 1. 補助対象事業について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 |  | | |
| 区分 | パッケージ改良 | ・ | 設備整備 |
| 補助対象経費  （総額） | 円 | | |
| 補助申請額 | 円 | | |

* 1. 添付資料

　事業計画書（様式第２号）

　外部への委託、発注内容がわかる資料（見積書、仕様書 等）の写し

　取得設備、備品の詳細がわかる書類（仕様書、図面 等）の写し

　税の滞納がない証明書 ※個人事業主の場合は、所得税確定申告書１表の写し

　その他町長が必要と認める書類

* 経済産業省、中小企業庁等の国が実施する補助金の採択を受けた事業については、 事前相談時にその旨を報告し承認を受け、当該事業計画書及び採択通知書（控え）を添付した場合、様式第２号中1.補助事業についての記載は免除する。
  1. 誓約事項

補助金の申請にあたり、以下のとおり誓約します。

この誓約を反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、一切異議を申し立てません。

1. 添付書類の記載事項は事実に相違ありません。
2. 須恵町内で事業を行っている事業者で、補助金の受給後も継続して事業を行う意思があります。
3. 須恵町ふるさと応援寄附金事業において、返礼品の登録及び製造、出荷等を積極的に協力します。
4. 本補助金を活用した商品の品質、パッケージ等に関して、必要に応じて須恵町と協議を行い、本町の特産品となることを自覚し、須恵町からの要望や指導に対して、真摯に対応します。
5. 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６項に定めるも　　　のをいう。以下同じ。）又は暴力団（同法同条第２号に定めるものをいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者でないこと、及び法人その他の団体であって、その役員等が暴力団員ではありません。
6. 申請書に記載する経費については、自己取引や親族間取引によるものではありません。
7. 購入した物品等は、譲渡、交換、貸付、担保及び申請された事業以外の目的のために使用しません。
8. 申請書に記載する事項について、町税の収納の確認をはじめ、須恵町役場で取り扱う他の業務で利用することに同意します。
9. 申請に対する虚偽が発覚した場合は、補助金の返還等、須恵町の指示に従います。